

2 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 平成 29 年 2 月 2 日 (木)
- 2 開 催 場 所 新館 8 階 教育委員室
- 3 出席した委員 田淵教育長、吉田委員、森委員、坂元委員、廣岡委員
- 4 出席した職員 諏訪教育総務部長、日浦教育指導部長、
平田教育総務部次長、谷池教育指導部次長、
小西教育総務部参事、大西教育指導部参事、
吉田教育総務課長、竹中学務課長、
野村社会教育・スポーツ振興課長、石川学校教育課長、
長瀬青少年育成課長、中田教育研究所長、
山野教育総務課副課長
- 5 傍 聴 者 1 人
- 6 議 事 の 要 旨
 - 開 会 午後 2 時 00 分
 - 会議録署名委員指名のこと
吉田委員に決定
 - 1 月 定 例 教 育 委 員 会 の 会 議 録 報 告 承 認 の 事 項
(事務局より会議録朗読報告)
承 認
 - 会議公開の可否決定のこと
全ての議事を公開することに決定

(専決報告)

1 加古川市社会教育推進員の解嘱及び委嘱について

(教育指導部次長から説明)

承 認

委 員 : 社会教育推進員をはじめとして、「公民館エリア」という概念が存在しているが、本市教育行政の基盤となっているユニット12の「中学校区エリア」という概念もあり、統一が図られていない。今後、エリアの概念を統一することを検討してみてもどうか。

事務局 : 確かに陵南中学校区のように2つの公民館エリアにまたがっている地域もあるが、全体としてみれば基本的には一致しているものと考えている。

委 員 : 保護者の観点からすれば、やはり少し違和感を感じている。公民館行事等で地域の方に尽力していただく際にも、2つのユニットにまたがった子どもたちが対象になる地域では困惑する方もおられると思う。

教育長 : そもそもユニット自体において校区のねじれが発生していることは事実であり、課題として認識している。一方で、ユニットの取組は公民館も含めた方針であると捉えた上で、公民館エリアと整合を図っておいた方がより効果的な教育行政が実現できるのではという側面もある。

委 員 : 地域によって人口のばらつきも見られる中で、単純に1ユニットに対して1公民館という形式にこだわる必要性については議論の余地があるように思う。

委 員 : 公民館側にユニットの意識がどれほど浸透しているかも一つのポイントとなる。「あくまでも公民館エリアをベースに地域に貢献している。」という考え方の公民館があることも想定される。

委 員 : 学校教育と社会教育は密接に連携すべきものであるとの思いを持っているが、それぞれが独立して運営されることを危惧している。子どもと地域とが、いろいろな意味で一緒に育っていくことのできる教育行政が理想だと考えている。

教育長 : まさにそのとおりであり、それが「地域総がかりの教育」を軸としているユニット12の目指すべき方向であると認識している。先ほどから議論となっている内容を含め、ユニット12が抱える様々な課題については、今後解消に努める必要があると考えている。

委員：最終的には中学校名と公民館名が一致するようなかたちになれば、市民の方にとってもわかりやすい環境になり、ユニットの意識もより浸透するものとする。

委員：名称の統一は単純なように見えるが、地域の方にとっては非常に効果的であると思う。

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

3月2日（木）午後2時から開催することに決定

○ 教育長諸報告

（1）教育行政に係る視察研修について

1月26日、施設一体型の義務教育学校であるさつき学園（大阪府守口市）において視察研修を行った。小中一貫教育における教職員体制のあり方や、導入に当たっての地域との調整の経緯等、気になっていた点を聞くことができた。

事務局：階段が色分けされていることや、階数等の表記に親しみやすいデザインを取り入れていることなど様々な気配りがなされており、過ごしやすい空間が実現されているという印象を受けた。一方で、常時空調を入れている状況などからは費用面での負担の大きさを推測することができた。

（2）いのちと心サポート事業の見直しについて

いじめ相談シートのあり方やアセスの活用方法の検討等、これまでやってきた取組を見直す中で、子どもたちに二度と悲しい事案が発生しないよう、教職員の意識改革を含めて再徹底しているところである。また悩みを抱える子ども自らが相談できる学校づくりを進めるため、相談啓発チラシを新たに作成し、子どもたちに配付する予定である。

（3）いじめ問題対策委員会について

昨年12月に第1回の会議を開催して以降、保護者のお気持ちにも配慮しながら粛々と調査を進めているところである。今後、状況に応じて必要と思われる情報提供は行う予定であるが、今しばらく時間を要すると思われるので引き続き見守っていただきたいと考えている。

○ 教育委員諸報告

[坂元委員から]

(1) 教育行政に係る視察研修について

さつき学園では、屋上をプールや庭園に活用するなど、限られた土地を有効活用している様子が見受けられた。また、義務教育学校として小学生と中学生が一緒に活動している様子からは良い雰囲気を感じ取られ、今後の教育のあり方を検討する上で参考になった。

[廣岡委員から]

(1) 教育行政に係る視察研修について

さつき学園の創立までの経緯を伺う中で、「統廃合の実施」と「小中一貫教育の実現」は全く別のものであるとして整理している点が非常に印象に残った。また、最先端の設備を導入している一方で、さつき学園を守口市の代表校にしようという動きがないという点も少し気になった。

○ 教育総務部長諸報告

(1) インフルエンザによる学級閉鎖について

1月下旬から、インフルエンザによる学級閉鎖の措置が市内各学校で取られている。

委員：学級閉鎖の状況をまとめた表において、幼稚園の4歳児のクラス名欄が空欄になっているが、理由を教えてください。

事務局：実際にはクラス名を持っているが、該当園は4歳児クラスが1クラスのみであるため、学年閉鎖となることからクラス名を表記していない。

以上、1件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 平成 28 年度 加古川市教育研究所研究員「研究発表会」の開催について

「生きる力をはぐくむ確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成」をテーマに、20名の教師が指導主事の助言を受けながら研究してきた成果を発表する。

日 時：平成 29 年 2 月 16 日（木）13 時から 16 時 35 分まで

場 所：加古川総合文化センター 2 階 大会議室、教育研究所 視聴覚室

内 容：研究発表と講演

委 員：発表者の年齢構成はどうなっているのか。

事務局：採用後 10 年未満の若手教員がほとんどである。

教育長：研究発表会当日までに、それぞれ集まって研究を重ねているところであると思うが、その頻度はどのようなものか。

事務局：事務局のある本庁の 8 階に集まってもらったり、指導主事が現場に赴いたりする中で、中間発表やプレ発表等も含め 10 回以上の研究の場を設けてきたところである。

委 員：研究発表会では、必ず成功事例を発表しなければならないというイメージがあるが、実際のところはどうか。

委 員：研究発表会はある意味でハレの場でもあるため、本人としても失敗事例よりも成功事例を示したいという思いがあると思う。

委 員：失敗の中から学べることも多くあると思うので、失敗した事例を発表してもらおうことがあっても良いと思うがどうか。

事務局：中間発表等の内部の場ではある程度失敗事例を取り上げていることがある。ただ校長や教頭、指導主事からのアドバイスや研究生同志の議論の中でブラッシュアップされ、研究発表会の場では仕上がった内容が発表されているという経緯がある。

(2) 平成 29 年度 高等学校等入学者選抜に係る日程について

公立高校入学者選抜について、推薦入学・特色選抜・多部制Ⅰ期試験は2月15日、学力検査は3月12日に実施される。

委員：東京などでは、私立中学校の受験に向けて風邪と称して休む子どもたちがいるそうである。本市ではそのような状況はないか。

事務局：過去にはそのような状況が見受けられたようだが、出席日数を評定に加味すること等を検討した結果、現在は減少している。

委員：教育委員会として、私立中学校の受験に伴う欠席が実態としてどの程度あるのかということ把握しておく必要があると思う。

事務局：最終的に市立中学校に進学しない子どもの人数は学務課の就学通知数等から把握することができる。

委員：最終的な進学状況ではなく、この時期の欠席理由の分析が必要であるということである。

教育長：大多数の子どもが市立中学校に進学する中で、今のところ東京のような状況を実際に耳にする機会はないというのが現状である。

委員：教育委員会としては、私立中学校を受験する子どもの数をこの時期には把握しておく必要があるのではないかと考える。

教育長：確かに実態を把握しておくことは重要であると考えてるので、事務局において検討してもらいたい。

(3) 第 32 回加古川市小学校管楽器交歓演奏会について

日時：平成 29 年 2 月 4 日（土） 9 時 30 分から 15 時まで

場所：加古川市民会館大ホール

(4) 平成 28 年度ふれあい作品展について

日時：平成 29 年 2 月 15 日（水）～19 日（日） 9 時から 17 時まで

場所：加古川総合文化センター 美術展示室

(5) 第 11 回禁煙・防煙、いのちを守るフォーラムについて

日時：平成 29 年 2 月 25 日（土） 14 時から 16 時まで

場所：加古川総合保健センター（ウェルネージかこがわ）

(6) 第 29 回 加古川カップ綱引大会の開催について

加古川市体育協会の主催、加古川市教育委員会の共催でチャンピオン部門から初心者対象部門までの 8 部門、小学生から大人までが参加して開催される。

日 時：平成 29 年 2 月 26 (日) 9 時 50 分から 15 時 30 分まで

会 場：加古川市立総合体育館

(7) 平成 28 年度 中学校卒業式への教育委員会からの出席について

3 月 10 日 (金)、市内中学校卒業式への出席をお願いしたい。

(8) その他関係行事について

平成 28 年度加古川市小・中学生作品展実施状況 (会場：加古川総合文化センター)

理科作品展 1 / 13 (金) ～ 15 (日)

書写展 1 / 20 (金) ～ 22 (日)

美術展 1 / 27 (金) ～ 29 (日)

以上、8 件について報告

○ 閉 会 午後 3 時 10 分